2025年9月30日(火)

日本デンタルショー2025 訪問レポート

2025 年 9 月 26 日 (金) -28 日 (日) にパシフィコ横浜にて開催された日本デンタルショー2025 の訪問レポートをさせて頂きます。

4年に1度開催される日本デンタルショーは、日本歯科医学会学術大会と併催で開催されますが、今回は共に「歯科イノベーションによる新時代の創生」と銘をうち、開催されました。 天気にも恵まれ、来場者数 27,129 名(歯科医師 5,807 名、歯科技工士 2,014 名、歯科衛生士 4,147 名、歯科助手 776 名、歯科学生 1,481 名、商工業者 3,575 名、出展社 7,950 名)と多くの来場者で賑わうデンタルショーとなりました。前回の日本デンタルショー2021 はコロナ禍からの Re-Start で、2022 年 3 月に開催されましたが総来場者数が 11,020 名だったため、前回に対して倍増と、多くの方で賑わうデンタルショーでした。



様々なメーカーが多くの新製品や人気製品を出品し、多くの注目を集めていました。

今回は特に、使える材料の幅も広がり今後の更なる発展が見込まれる各種『3Dプリンタ』や、 術者・スタッフ視点に立ち新たな便利が加わった各種『歯科用ユニット』が多くのメーカーから 新発表となり、多くの注目を集めていました。

また、新型『口腔内スキャナ』『CAD/CAM』、使い勝手がより良くなった『マイクロスコープ』、出力切れ味 UP+使い勝手 UP の新『CO 2 レーザー』、新しいユニバーサル色『CR』や、薄型ヘッド+カーブネックで「より」磨きやすくなった『歯ブラシ』、わずか 15 分と効率的な『知覚過敏抑制剤(フッ化物トリートメント)』、嚥下機能や舌筋などを鍛えられる『筋トレ器具』、使い勝手がさらに向上した『ウオッシャーディスインフェクター』や、使い勝手や耐久性が更に向上した『5 倍速コントラ』、5 分浸漬洗浄が 0K な『義歯/マウスピース洗浄剤』、『AI を活用して医院生産性を高めるサービス』など、様々な新製品が注目を集めていました。

各社新製品ではなくても、人気な製品や、ニッチで今まで気づかなかった製品など、様々な製品 を多くの方がご覧になっていました。

次頁以降で会場各ブースでの面白かった情報や製品などを、大型新製品からニッチで面白い製品 まで紹介させて頂きます。気になる製品等がございましたら、お気軽に弊社営業マンへお声掛け ください。

- P3 ①ヨシダ
- P4 2GC
- P5 ③モリタ
- P6 ④オサダ
- P7 ⑤タカラ
- P8 ⑥朝日レントゲン工業
- P9 ⑦カボプランメカジャパン
- P10 ⑧デンツプライシロナ
- P11 9松風
- P12 ⑩ナカニシ
- P13 ⑪東京技研
- P14 ①ソルベンタム (旧3M)
- P15 ⑬エンビスタ ⑭ウルトラデント
- P16 15白水貿易 16トクヤマ
- P17 ⑰大榮歯科産業 ⑱モリムラ
- P18 ⑩オプテック ⑳クラプロックス
- P19 特集1 世界でミリングマシンを超えた!? 3Dプリンタの大きな進展と今後
- P23 特集 2 歯科イノベーションによる新世代の創生 今からもご覧頂ける歯科医学会学術大会
- P24 最後に…

日頃から地域の方々の健康のためにご活躍されている歯科医療従事者の皆様に『素敵な情報や製品との出会い』があり、皆様の毎日の御診療が「より安全に、より安心に」なることを、願っております。

*価格表示は税抜で本レポートは統一させて頂きますがご容赦ください。

ヨシダ

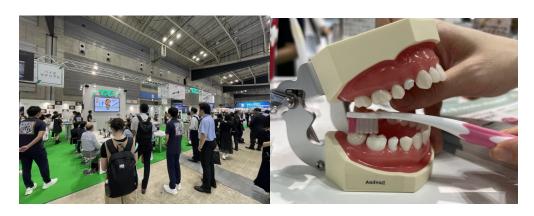


多くの新製品と来場者で賑わったヨシダブース。まず大きな注目を集めたのはブース正面に何台も設置された SprintRay 社 3 D プリンタです。3D プリンタは特集記事で後述いたします。また、大きな注目を集めたのは、ヨシダの大人気 NOVA シリーズ 50 周年での新ユニット『ノバPS』です。①器具の落下防止や、吐きこぼしリスク低減に便利な「ウォールシェイプデザイン」を採用、②術者が膝を入れやすく診療しやすい「薄いバックレスト」、③鏡が一体となって大人気な無影灯が更に進化した「ルキオン SE」、④エア取出口がメインテーブル下で、置き型エアポリッシャー利用時も配線がスッキリしやすい工夫、⑤光センサー付インスツルメントハンガーで操作性もより快適、⑥簡単取り替え可能なテーブル専用保護カバー、⑦オートフラッシング機能など、医療従事者・スタッフの使い勝手を徹底的にこだわった新製品ユニットです。無影灯自動昇降機能・足操作ジョイスティック・無影灯搭載ビデオカメラ・モーションヘッドレスト・クールシートetcの様々なオプション機能もあり、多くの来場者が注目していました。



また、大人気デジタルマイクロスコープ『Next Vision』の使い勝手が更に向上した新製品『Next Vison +』は、今までの 4K 最大 80 倍、オートフォーカスなど便利な機能はそのままに、①ワーキングディスタンスが 350mm-600mm と「より」長く広く、②患者さん顔貌写真や手技俯瞰映像も撮りやすい 3 倍モード新搭載、③規格写真が撮りやすい距離合わせモードなど 3 新機能が加わり、また、ユニットマウントでは「無影灯無し NV+マウント」も選べるようになるなど、同社の新型マイクロスコープにも大きな注目が集まっていました。

また、最大出力 15W、焦点スポット径 ϕ 0.32mm と「より」高出力+シャープな治療が可能となった『オペレーザーPRO X』や、側枝の高さまで見える根管長測定器の使い勝手が向上した『ジャスティIV Plus』など様々な新製品が注目を集めるヨシダブースでした。来年 120 周年を迎える歯科界の老舗企業ヨシダの今後の動きにも注目です。



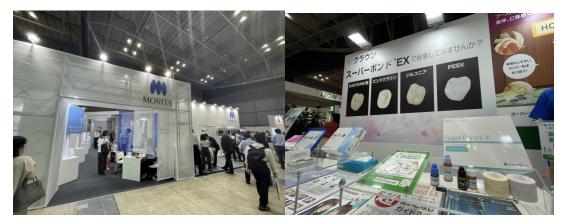
GC ブースで、大きな注目を集めたのは新製品『ルシェロ ピセラ B-21/P-21』です。

ルシェロシリーズはWHITECORSS「ユーザーが選ぶ歯科企業・製品調査 2024」の歯ブラシ部門で7冠を達成し、今年10月に20周年を迎える大人気歯ブラシブランドです。先端集中毛と、長い毛と短い毛の段差植毛により、①ワンタフトブラシ、②歯間に入る長い毛(Pはテーパー毛、Bはラウンド毛)、③歯表面用の短い毛(ラウンド毛)と、1本で3本分の役割を果たす歯ブラシは、カーブネックで最後臼歯遠心を含めた様々な部位へのアクセスも良好です。またう蝕タイプ「B」、歯周病タイプ「P」や、標準サイズヘッド、小型ヘッド、大型ヘッドなどを患者さんの口腔内に合ったものを「処方する」コンセプトで、テクニックに頼らず「誰でも簡単」に「効率よく」磨ける歯ブラシです。そんな大人気ルシェロ歯ブラシの小型ヘッド「ピセラ」の良さはそのままに、ヘッドの厚みが20%減とスリムになり、更に使いやすくなった同社の新しい歯ブラシ『ルシェロ ピセラ B-21/P-21』に大きな注目が集まっていました。



また、大きな注目を集めたのは「シンプル+スピーディー+リーズナブル」な CR 修復を可能にする新製品『G フロー ONE』です。ローフローのユニバーサルシェードレジンで、VITA16 シェードに1つで対応できるユニバーサルはもちろん、①数秒研磨で艶を出しやすく艶が長持ち、②多くの症例でブロッカーも不要な適度の遮蔽性、③大容量 2ml で ml 単価が定価ベースでも@2,000円/ml でリーズナブルと、保険 CR 診療の強いミカタも登場し、大きな注目を集めていました。ほか『バキュクレーブ 318 Prime』は、タッチパネルに使いやすく、冷却システム高機能化により保守点検実施を「2,000回のプログラムサイクル以内 or 2 年以内に1回」に低減、器材の種類や量に合わせ乾燥時間を自動コントロールする「DRY telligence」で器具への負荷を最低限に抑えるなど高機能なクラス B 滅菌器ですが、サブ用に良さそうな小型クラス B 滅菌器『バキュクレーブ 105』もお披露目となるなど、多くの新製品と来場者で賑わう GC ブースでした。

③ モリタ(&モリタ経由での販売が多い会社)



モリタと同社経由での販売が多い会社ブース紹介。モリタブースは再生利用可能な部材を使用したデザインで、展示会後の破棄物を大幅削減する持続可能性に配慮したオシャレなデザインで、様々な製品を臨床体感できるチャレンジストリートなど様々な製品が注目を浴びていました。モリタ経由で販売が多い、サンメディカルのベストセラー製品『スーパーボンド EX』は、様々な被着体接着に便利な製品ですが、難接着材料「PEEK」も同製品で接着してみませんか?とPEEK も含めた宣伝を始め、更に利用用途の幅が増え、改めて大きな注目が集まっていました。YDM で注目を浴びたのは『ファイバーポストチェッカー』です。ファイバーポストの直径(φ1.0・1.2・1.4・1.6)のうち、どの太さが適していて、長さはどの長さが良いか?を簡単に測れるインスルツメントで、ファイバーポストの試適が不要となり、唾液等の汚染が避けられます。「ファイバーポスト利用時に便利そう」とニッチながらも「あると便利」な製品を多くの方がご覧になっていました。



クラレノリタケブースで注目を集めたのは同社新製品の『SA アタッチメント for アライナー』です。「ボンディング材不要」な自己接着型のアライナー矯正アタッチメント作成材料のため、アライナー矯正をされている先生からは、「矯正アタッチメント作成の時短に繋がった」と喜びの声が多いとのことでした。

ライオンブースでは、ラウンド毛とスーパーテーパード毛のフラットダブル植毛の『チェックアップ歯ブラシ』の新製品「WIDE」タイプが注目を集めていました。「少し当たりが硬め」な印象を持たれた方も多かったチェックアップ歯ブラシも「WIDE は表面積が増えたため当たりが軽めで優しい感じ」と感じる感触をブラシに触ることで多くの方にご実感頂いていました。様々な新製品が注目を集めるモリタ及び同社経由販売が多いブース各社でした。

* 気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

④ オサダ



本年4月に90周年を迎えたオサダは、3つの新製品を発表し大きな注目を集めていました。まず大きな注目を集めたのは、久しぶりに同社から新型ユニットとして登場した『SMILY BASE』です。足折れタイプと、カンタータイプと、2機種を用意した新型ユニットは、様々な医院の内装に馴染みやすいシンプルかつ洗練されたデザインで、手触りがよく光沢が高級感を演出する布目調レーザーを採用。背版は体を包み込むような大きなバックレスト採用で、右手アームはなくても安定して座れ、また、ヘッドレストは患者様の頸椎から頭部までしっかりと包み込むサポートタイプです。アシスタントホルダー部にもチェア操作スイッチを搭載し、インスツルメント水回路洗浄装置やユニット内水洗浄装置など、様々な機能が充実したオサダの新しくお洒落なベーシックユニットに大きな注目が集まっていました。



また「こだわりの、用の美」と、もの本来の美しさ、ものを使うことの美しさを術者用スツールでも追求したオサダからは『SMILY Chair』という術者用スツールも新登場しました。スタイリッシュで、かつ、長時間の診療を快適に支える座り心地重視のクッションと背もたれで、診療パフォーマンスを支える同製品は、『SMILY BASE』と同じ布目調レーザーで、チェアに合わせて、シックで落ち着いた6色から選ぶことができ、スタイリッシュかつ快適な治療を実現します。ほか、小児患者の目線で登場した新製品『トレーニングベッド』(右上写真の奥小さいベッド)は、小児患者がユニットへ座る前に、不安をやさしく受け止め、環境に慣れるために利用できるベッドです。小児用ユニット『ペディシア』と同じレザーで、小児歯科医師のアイディアから生まれた新製品にも注目が集まっていました。「磨いていこう、この先も」90周年の記念すべき周年を迎え、100周年に向け新たなスタートを切ったオサダの今後にも注目です。

⑤ タカラ



タカラブースでは、今回、「予防とコミュニケーションの体感ツアー」して、「知る(医療面接)」→「視る(検査)」→「伝える(説明)」など予防の流れに沿って、その重要な部分の説明をモニターや実機で味わうことのできるコンセプト展示を行っていました。「視る(検査)」の部分では、「リスクを自分ゴトに見える化する」といったパネル展示とともに、位相差顕微鏡やミルキン、歯の硬さを定量的に測れる硬組織硬度測定装置『BEL CODE』、DURR の IP スキャナ『Vista Scan』などを並べて展示し、リスクを自分ゴトとして見える化することの大切さを伝える等情報発信を行っていました。また、6月17日(火)から23日(月)の間、大阪万博で大阪府歯科医師会の構成メンバーとしてEXPO2025「未来社会ショーケース事業」「フューチャーライフエクスペリエンス」に参加した際に出展した「スマートディバイスミラー付洗面台」も参考展示され大きな注目を集めていました。理美容では、『ECILA(エシラ)』(ALICEを逆から読んだ)として既に製品化されているスマートディバイスミラーは、成りたい髪型を見るコミュニケーションや、AIによる診断やおすすめスタイル提案、髪型を変えた後の自分のイメージも見ることができ、コミュニケーションの深化を起こすことができる製品で、歯科でもうまい活用ができたら面白そうだなと感じる製品でした。



同社ユニットでは、大人気の『シェルト』ファブリック調のほか、上からハンドピースを吊るすため、ハンドピースの重さを感じにくく取り回しが軽い「ロッドタイプ」の『ヴェルビータ』、3者間も含めた患者さんとのコミュニケーションを取りやすく当社顧客でも導入医院が少しずつ増えている『ラポールi』の可愛い「ピンク×ホワイト」カラーなど、様々な製品が注目を集めたタカラブース。単なる「モノ売り」ではなく、「豊かなオーラルカルチャーを共に創ろう」と「コミュニケーションの大切さ」なども含めた情報発信をするタカラの今後にも期待です。

⑥ 朝日レントゲン工業



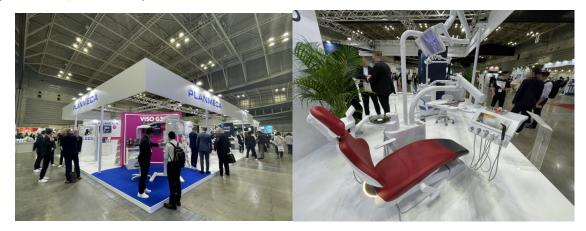
朝日レントゲンブースで、注目を浴びたのは、同社新型ミリングマシン『セラミル マトロン』です。チタンやコバルトクロムなどのメタルディスクも高精度に早く加工ができる新型ミリングマシン。A/B 軸がユニークな 45 度配置、パワフルな 6mm ツールシャンク、頑丈なアルミ鋳造ボディなど、精度と堅牢性を有した新型ミリングマシンで RFID 対応 11 本バーツールキャリア、8枚ブランクチェンジャーなどを装備した便利な新型 CAD/CAM です。ソフトも新しい Ceramill 4.8 となり、iTero なども含めた様々な IOS とデータ連携し、設計もセレックのようなチェアサイドでの簡便な方式や、ラボサイド向きの詳細な方式、チェアサイド簡便方式に一部の作業だけ詳細な設計を加えるテーラーメイド方式を選べるようになるなど魅力的になっています。



また、多くの方が注目したのは、新型口腔内スキャナの『AoralScan Elite』です。124gと非常に軽くスリムな本製品は、軽くてスリムなだけではなく、撮影速度も速く、画像が鮮明なことことも魅力です。チップも子供用ミニチップ、大人用標準チップ、無歯顎用 IPG(ビッグ)チップがあり、また、type-c ケーブルで簡単に PC 接続ができることも魅力的な製品。194g のワイヤレスも同時に発表されて大きな注目を集めていました。朝日レントゲンで本製品購入をすれば、同社レントゲンソフト NeoPremium2 での患者連携や、IOS 取得 STL データと CT 取得データの重ね合わせなどもスムーズに進み、CAD/CAM『Ceramill』シリーズとの連携も行えます。

ほか、同社で注目を集めたのは、新しい X 線防護衣の『X-Care Guard』です。歯科用 X 線診療に特化した防護衣で、ビスマス・バリウムスルフェードを主成分とする非鉛複合素材で重さ 568g と従来品の半分以下の軽量を実現した製品。実際に着てみても、軽く快適な製品でした。また、同社扱いのある IP スキャナ4 機種をまとめて比較できるように展示するなど、様々な魅力的な展示があり、多くの来場者で賑わう朝日レントゲンブースでした。

⑦ カボプランメカジャパン

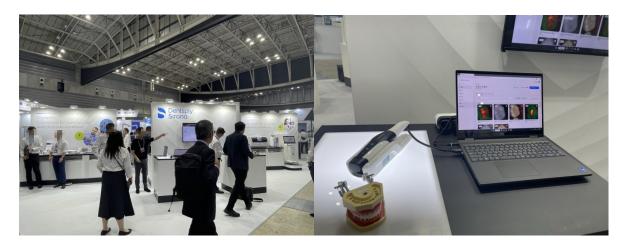


カボプランメカジャパンブースで注目を集めたのは、E80、E70、uniQaと大型リニューアルしたカボの主要ユニット製品群です。メインテーブルの側面全体が大きな液晶タッチパネルとなり、視覚的にもカッコよく、必要なウィンドウを2つ横に並べて表示することもできるので、操作性もUPしました。また、無影灯も刷新し、患者さんの口腔内のみに光をフォーカスしやすくなった他、非接触センサーでのON/OFFほか、CRモード、OFF時には患者さんの気持ちをリラックスさせる効果がある青色の優しい光を数秒表示など、面白みのある無影灯になりました。ほか、今まで外注だったスケーラーも、カボ純正スケーラーとして新開発し搭載するほか、ショルダー部をカット・肘部分を拡張し、厚みを薄くした新形状バックレスト、背版側面下部分にはユニット状態(例えば消毒中など)を色で表すオシャレなライトも新搭載するなど、様々な点でリニューアルした同社ユニット製品群に大きな注目が集まっていました。今春 IDS で注目を浴びていたカボのリニューアル製品群が早くも日本市場へ登場し、大きな注目を集めていました。大幅リニューアルも、実は定価据え置きな同社新製品群をぜひご覧になってみては如何でしょうか?



また、プランメカが CT のために設計した Viso シリーズは、画質の良さから、世界で人気なシリーズです。先行して日本市場では、 $G7(最大 FOV \phi 30*30)$ 、 $G5(最大 FOV \phi 20*17)$ といった最高級機種が販売されていましたが、今回新たに $G3(最大 FOV \phi 20*10)$ が新発売となりました。画質にこだわる先生からの引き合いも多く CT \rightarrow CT での買い換え商談も増えているとのこと。ドイツ-フィンランド-日本の合弁企業として新たにスタートした同社の今後にもご注目ください。

⑧ デンツプライシロナ



デンツプライシロナブースで、大きな注目を集めたのは、新製品『プライムスキャン2』です。 実は、日本デンタルショー初日に薬事承認がおり説明できるようになったと聞いたのは、『プライムスキャン2』で、NIRI(近赤外線)と蛍光と2種類撮影も追加で可能になったとのこと。 蛍光ではう蝕やプラークなどがわかりやすく表示され、また、NIRIでは隣接面う蝕などもわかりやすくなります。プライムスキャンの「速さ、正確さ、簡単さ」の基本性能はそのままに「ワイヤレス」利用可能なだけではなく、「蛍光」「NIRI」撮影と新たな機能も使えるようになり、改めて『プライムスキャン2』が注目を集めていました。



リーズナブルな IOS 『プライムスキャンコネクト』や、初期費用はかかるものの医院収益力が格 段に UP する『セレックプライムスキャン』と『プライムミル』のセット等、多くの来場者が製 品を見比べていました。高品質な製品はもちろん、導入実績や、アフターフォロー、相談できる 身近なプロがいる点等、やはりチェアサイド CAD/CAM システムの長い歴史と実績の多い企業の安 心感を感じます。

今年 10 周年の記念年となった大人気 Niti ファイル『WAVE ONE GOLD』や、同製品の良さを最大限発揮する『X スマート PRO Plus』、根管洗浄に需要殺到で品薄になっている『スマートライト Pro エンドアクチベーター』、楕円形の動きで痛みを感じにくいマグネット式を採用の超音波スケーラー『キャビトロン』など、小器械も含め、様々な製品が大きな注目を集めるデンツプライシロナブースでした。

⑨ 松風



多くの来場者で賑わう松風ブースで、大きな注目を集めたのは、同社独自技術で6つのイオン(フッ化物イオン、ナトリウムイオン、ホウ酸イオン、アルミニウムイオン、ケイ酸イオン、ストロンチウムイオン)を徐放する S-PRG フィラーを配合した Giomer(ジャイオマー)製品群です。講師: 天野敦雄先生の Giomer セミナー第1弾「令和の病因論が示す「防ぎ守る」優れもの」といったお題の WEB セミナーが今年9月に開催され、大きな注目を集めていました。同セミナーでは、ストロンチウムイオンは、ハイドロキシアパタイトやフルオロアパタイトよりも耐酸性の強い Ca-Sr アパタイトを形成する注目成分などといった様々な科学的お話や、同 S-PRG フィラーを含有した『ビューティーシーラント』、大人の歯にも利用しやすい歯面コーティング材/知覚過敏抑制剤『PRG バリアコート』、PMTC 用のイオン徐放型トリートメントペースト『PRG プロケアジェル α』といった一部製品の紹介もあったため、改めて同社 S-PRG フィラーを利用した Giomer 製品群が大きな注目を浴びていました。



また、同社新製品『ヴィンテージアート ユニバーサル ガム色』は、パウダータイプの歯科セラミックス用着色材料ですが、ガム色だけで15色あり、また、粘性調整材『ビスモディファイアー』も活用することで、広範囲への色調調整や部分的な隆起表現なども行えます。同社ジルコニアで人気な『ZR ルーセントスープラサービカル+』と合わせての利用にも良さそうな製品にも大きな注目が集まっていました。

ほか、口腔機能トレーニング器具として注目を浴びていたのは、新製品『シャブリオ』です。 ①口腔閉鎖・空嚥下、②舌筋、③表情筋と3種のトレーニングを行え、「食べる・話す・笑う」 をサポートするトレーニング器具です。「特に舌筋の押し当てる方向がよいな」「嚥下リハビリ によいな」など様々な方が注目していました。様々な製品が注目を浴びる松風ブースでした。

10 ナカニシ



ナカニシブースで注目を集めたのは新しい5倍速コントラ『Ti-Max Z99L Contra-angle』です。 口腔内の生理的なカーブ (スピーカーブ、ウィルソンカーブ)を考慮し、100° アングルヘッド が口腔内でのスムーズなアクセスを提供する新型コントラ。特に臼歯部へのアクセスは 100° で行いやすくなっています。新しいタービン Z990L/Z890L も 100° アングルヘッドにして、窩洞やマージン形成の際の取り回しのしやすさや視野の確保の点などから、好評なため、現在のコントラアングル『Ti-Max Z95L』は 92°ですが、自信を持って新製品の角度を変更しました。また、角度が変わっただけではなく、ハンドピース中間部のギア数も 2 個から 3 個へ増やし、形状も最適化し、内部にかかる負荷も分散し従来品対比約 2 倍以上の切削耐久性を実現、また、新チャック機構「DURAPAWER CHUCK」を搭載することで芯ブレリスクを低減しながら、約 2 倍のチャック耐久性も誇る同製品。 4 点注水も注水方向を 2 方向に分けることで、様々なバーに対して、より適切な注水と冷却が可能ともなっています。現行品 Z95L(定価 163,000 円)に対し、様々な点が改良された新製品 Z99L 定価は 168,000 円と、5,000 円の違いならば、ぜひ試して頂きたい新製品 5 倍速がナカニシから新登場いたしました。



また、今年の中部日本デンタルショーで発表した訪問診療用ユニットの新製品『VIVA ACE 2』も、従来品に比べ、①バキューム吸引力が約3倍と強くなり、また、静音性もさらに向上。②タッチパネルも明るく直感操作が可能な大型液晶タッチパネルとなり、③チタン製スケーラー/高性能モーター/ライト付き3wayシリンジなど各種インススツルメントが高機能化し、その他、バルブ、ホース等細かい点も改良が施された改良点の多い製品です。

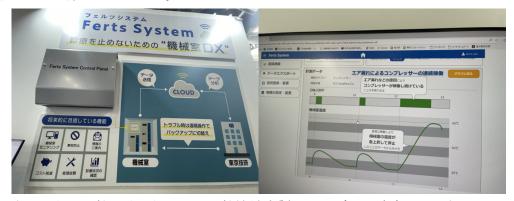
1本槍の技術を研ぎ澄まし、更なる改良を常に加えて、製品力を高めていくナカニシの今後にも 注目です。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

⑪ 東京技研



東京技研ブースで注目を浴びたのは新移動型口腔外バキューム『フリーアーム・シーテクトS』です。従来品と比較して、①前面パネルで6段階の風量調整可能に、②自在に動くアームとフラットパネルで更に扱いやすく、③ターボモード搭載で最大風量3.5㎡/minと吸引力UP、④静音声UPで会話/院内連携もスムーズにと様々な点で改良された新口腔外バキュームに大きな注目が集まっていました。また、新製品のフィルタは、従来品の塵受けフィルターとバックフィルターが一体となったフィルターで、フィルター補修効率は変わらないものの、交換時に吸引物に触れることなく交換が可能で、また圧損が減少したため最大風量UPに貢献し、従来品比で消費電力を上げずに風量UPしています。様々な点が改良された本製品は今年12月から発売開始で、多くの来場者の注目を集めていました。



また、面白みがある同社の取り組みは、同社機械室製品ユーザーの診療を止めないための機械室 DX「フェルツシステム」です。機械室の稼働状況(稼働時間・電流値・温度・湿度など)を可視化・モニタリングし、機械トラブル時に故障原因を特定、バックアップ装置導入医院は遠隔操作でバックアップ装置に即時切替え、消耗品の最適な交換時期把握、故障の未然防止などができるシステムです。計測データによっては、エア漏れによってコンプレッサーが稼働し続けた結果、機械室の温度が急上昇して緊急停止した状況などもグラフや数値でわかるなど便利なシステムです。フェルツシステムはまだ、一部の方にモニターをお願いしながら、実用化や商品化に向けての情報収集/活用法模索をしているところですが、「診療を止めないための機械室 DX」の取り組みも含め、興味深い展示が多い東京技研ブースでした。

① ソルベンタム (旧3M)



ソルベンタムで注目を集めたのは、新製品や人気製品を集めた「体験コーナー」です。

『フィルテックイージーマッチ ユニバーサルコンポジットレジン』は「ブライト・ナチュラル・ウォーム」と3シェードのみで VITA16 色をカバーし、1 シェードの厚みによって遮断性を表現するためブロッカーやオペークシェードも不要、賦形性にも優れた製品。フロアブルは窩底部やボディに利用し、咬合面や切端は、賦形性や耐摩耗性に優れたペーストタイプが良いと、フロアブルとペーストタイプの使い分けをする先生も増えているそうですが、3シェードでカバーできるので、在庫負担も少なくペーストタイプも準備できます。実際に触ってみるとインスツルメント離れもよく、賦形性に優れていることがよくわかるので、体験はよいなと感じました。



また、知覚過敏抑制剤『クリンプロ クリアコーティング F』は「カルシウム/リン酸とフッ化物」の同時配合を実現した水性ジェルタイプで、フッ化物濃度 9,500ppm と従来品 22,600ppm より低いながらも「フッ化物取込量」は同等です。

また、従来品は塗布後4時間飲食を控える必要がありましたが、本製品は「わずか15分」で飲食可能となった中性知覚過敏抑制剤です。こちらも実際に触ってみると「サラッとした水性ジェルの感覚」もわかりやすく、香りも良いことから使いすそう!と実感できる製品。実は別途ノンフレーバーの本製品を利用したこともありますが、従来品と比べて圧倒的に使いやすく、また、自然な甘みで「ノンフレーバー」はかなりオススメです。3Mから分離上場後、今年に入って様々な新製品を投入開始したソルベンタムの今後にも注目です。

13 エンビスタ



エンビスタからは、『OP3D (標準最大 FOV ϕ 11*9)』『OP 3D LX(最大 FOV Φ 20*15)』に加えて、リーズナブルな戦略製品『OP3D EX (標準最大 FOV ϕ 11*10)』が新登場いたしました。同社デジタルプラットフォーム『DTX スタジオクリニック』では Asisted intelligence (AI) テクノロジーで、「多く撮影したデンタル画像を自動に歯式に合わせて整列」「下歯槽神経を自動でライニング」など、AI が手間のかかることに対し「案」を自動で出してくれ、最後は先生による診断で微調整を加えるだけで、作業や診断が格段にスムーズとなります。ハード/ソフトの発展で「より」便利さが増した同社 CT/レントゲンを多くの方がご覧になっていました。

⑭ ウルトラデント



ウルトラデントブースで注目を浴びていたのは、ルーペを使用していても、レーザーから目を守ることができる新製品の保護用シールド『EASE in SHIELDS』です。ルーペ内側に簡単に差し込んで使え、軽量カーボネート素材で付け心地も良好な本製品。ルーペを利用しない際も調整可能なヘッドストラップでご利用頂けます。レーザー波長毎に各製品を用意しているので、「レーザーもルーペも利用している(もしくはレーザー時にルーペを利用したい)」という先生にはピッタリの製品が新登場し、「すぐに欲しい」という来場者様も多かったそうです。

尚、最近需要/売上が増えている同社オフィスホワイトニング『B00ST』。東京の日本大学で開催されている「ホワイトニング塾」は実施ハンズオンでオフィスホワイトニングを学べ、大好評ですが、今年から愛知学院大学歯学部楠本キャンパスでも「ホワイトニング塾 名古屋校」として1回6医院様限定の濃密ハンズオンセミナーが始まりました(次回は12/17(水)17:30-19:30 実施)。地元大学でのハンズオンセミナーで、しっかり学び、自信をもって患者さんの「審美/心美」要望にお応えできる体制を整えては如何でしょうか?

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

① 白水貿易



白水貿易ブースで注目を浴びたのは大容量ウォッシャーディスインフェクターの新型『ミーレ』 (PWF8692(ドライプラス)、PWF8682(エコドライ))です。新しくわかりやすい液晶タッチパネルを正面に搭載し、視覚的にわかりやすい操作と、確実なプロセス管理が可能となりました。また、庫内を開けた際の入り口付近に LED ライトを搭載し、器具のセットミスや見落とし防止に便利となっています。ほか、下段ラックにハンドピース洗浄用 A315 モジュールを追加すると更に 22本、トータル 44本のハンドピースもしくはバキュームチップの洗浄が可能になるなど、便利さが「より」向上した同製品。従来品と同様に約 25人分の診療セットをまとめて洗浄・高水準消毒可能で、スタッフは感染リスクを軽減しながら、別の仕事に力を注げます。水の使用量も手洗いの約 1/6 とエコで、歯科衛生士が 35分手洗いを1日2回したケースと、ミーレを2サイクル回したケースのランニングコスト比較をすると、年間 240日で約 69万円の節約になるとの試算もあり、新しいミーレを購入しても、3-4年でモトが取れるし、人材不足時代に機械に任せられることは任すのもよいな、と多くの方が注目していました。

16 トクヤマデンタル



トクヤマデンタルで大きな注目を集めたのは、「わずか5分」の浸漬洗浄が可能な入れ歯洗浄剤 『マルチシャイン』です。カテキン配合で除菌率99.99%。入れ歯、矯正用リテーナー、マウス ガードなどマルチに洗浄でき、5分浸漬でも、1 晩浸漬でも 0K と、生活スタイルに合わせて洗 浄でき、洗浄直後でも食事を邪魔しない控えめな香りづけも良いとのこと。

また、箱の表面には「入れ歯の洗浄に マルチシャイン」、箱の裏面には「矯正用リテーナー、マウスガード等の洗浄に MULTISHINE」と裏表両面が使えるパッケージと面白い工夫があり、両面展示で患者さんに合わせたアピールをしながらも、在庫は同じモノを利用できます。幅広い患者さんにアピールしやすい製品を医院様にもおいてみては如何でしょうか。

① 大榮歯科産業



大榮歯科産業で注目を浴びていたのは過酸化水素ガス滅菌器『ステリリンクU510』です。省スペースでクリニックニーズに対応できる過酸化水素滅菌システムで、高真空状態のチャンバー内に気化した過酸化水素ガスを注入し、高周波を与えることで過酸化水素ガスをプラズマ化し、フリーラジカルにより微生物をDNAレベルで不活化する独自の過酸化水素ガス滅菌器です。滅菌後の過酸化水素成分を低温かつ効率的に処理することが可能であり、処理後は水蒸気(H20)と酸素(02)に還元され、安全に排出されます。滅菌による温度上昇は60°以下なので、オートクレーブ134°のような熱が心配なサージカルガイド、テンポラリー等各種製品や、精密なハンドピース、矯正器具などの滅菌に便利そうな製品で注目を浴びていました。ヒト由来乳酸菌で有名なバイオガイア社のロイテリ菌各種も取り扱い開始をすることになり、提供製品群の幅を広げた大榮歯科産業の今後にも注目です。

18 モリムラ



モリムラブースで注目を浴びたのは、インプラント清掃用 NiTi ブラシです。インプラント表層 に付着した汚染物質の除去と研磨にくわえ、軟組織デブライドメントを同時に行えるニッケルチ タン製の回転式清掃用ブラシです。インプラント本体の形状(スレッド)を残しつつ、表面汚染 物質を除去することで、インプラント周囲炎の再発を予防できる製品で、「ナノ、ポケットショート、ポケット、オメガ」とスレッドの露出度合いや露出範囲によってブラシを選べることも魅力です。ニッチだけど面白いねと、当社でも発売以降多く受注を頂いている製品を、多くの先生がご覧になっていました。また、45 秒の短時間でシャープに硬化するファストタイプのシリコン印象材『PERIFIT シリコンバイト』や、暫間修復物作成に用いる透明度が高いシリコン印象材『PRRFIT クリアマトリクス』など様々な新製品が並ぶモリムラブースでした。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

19 オプテック



東海地区ではオピックスが製品販売を行うオプティムで注目を集めたのは『AI SUITE』です。AI SUITE は、医療業務支援を目的として同社が開発提供する AI ソリューション総称で、AI を活用して様々な業務をサポートし効率化します。久しぶりに来た患者さんのカルテの治療履歴や指導内容を AI が瞬時に分析・要約し、これまでの口腔状態に応じた注意点やポイントも提示され、過去カルテを遡る時間と労力を解消し、代診対応もしやすくなる『サマリーAI』、患者さんとの会話から AI が自動で SOAP 式カルテを作成する『SOAP AI』、患者さん毎の治療履歴や口腔状態に合わせ最適化された文書を自動作成する『リコール AI』、AI がカルテ内容を元に充実した紹介状を生成する『紹介状 AI』など様々な AI ソリューションがございます。

各 AI 生成文章はチェックして簡単に訂正もでき、大幅な各種時間短縮に繋がる『AI SUITE』は、まだ未発売ですがオピックスユーザーに現在なんと期間限定無料モニター募集中とのこと。 10 月 16 日 (木) AM8:30-当社 WEB セミナーで「始めませんか?試しませんか?医院様での AI SUITE 活用」を WEB LIVE 企画します(登録者は振返動画あり)。気になる方はお気軽に当社 WEB セミナー(シラネ HP から申し込み)をご覧ください。

② クラプロックス



モチモチふんわり Curen ファイバー超極細毛が 5,460 本や 7,600 本と、一般的なナイロン繊維歯ブラシの約 10 倍植毛され、お洒落で可愛いデザインも人気なクラプロックス歯ブラシは、「歯肉を傷つけにくい毛」が大きな人気の理由でもあります。そんな人気ブランドからの新製品で注目を浴びたのは、お洒落でサステナブルなスイス産ブナ材を使用した木製ハンドルの『クラプロックス CS ウッド ウルトラソフト』です。また、様々な「フレーバー」を楽しめ、歯磨き時間を楽しい時間にする『BE YOU』は販売に便利な2本入りパックも新発売となり、注目を浴びていました。伊勢丹・高島屋など各百貨店でも POP UP SHOP展示で、お洒落で歯にやさしい歯ブラシブランドとしての認知度を上げている同社の今後の展開にも注目です。

特集1 世界でミリングマシンを超えた!? 3Dプリンタの大きな進展と今後



カナダ/インドに拠点をおく市場調査会社 Precedence Research 社の市場調査資料によると、世界の歯科市場では2024年に歯科用ミリングマシン市場規模額を上回り、今後さらに大きく市場が拡大していくと予想されている歯科用3Dプリンタ。日本における現在の市場規模は、保険導入等で先行する歯科用ミリングマシンが大きいですが徐々に増えつつある3Dプリンタ需要。今回の日本デンタルショーでも、多くの企業から3Dプリンタの新しい機械や材料が発表され、大きな注目を浴びていたので、特集レポートさせて頂きます。

まず注目度が高かったのは、日本市場ではヨシダから販売されるスプリントレイ社の3D プリンタです。北米市場で2014 年にアメリカで創業した歯科用3D プリンタ専門会社の同社は、わずか10 年程度でアメリカ3D プリンタ市場シェア55%と半分以上を占めるようになりました。今年3月の世界最大デンタルショーIDSでは、同社ブースは勿論、「イボクラ/Envista/3shape/アラインテクノロジー/Medit」など精度や製品力の調査は欠かさないであろう世界の名だたる大手企業がSprintRay3Dプリンタを自社ブースで展示紹介し、その製品力と勢いの強さを感じていましたが、日本市場でも同社新製品が続々と登場し、大きな注目を集めていました。



まず注目は、ヨシダから新発売の新材料『スプリントレイクラウン』です。海外では「Ceramic Crown」という名で Ceramic 配合比率 50%超と謳われ販売されている画期的なセラミック主体のレジン材料で、高強度・高耐摩耗性の 3D プリント用セラミッククラウンレジン材料です。平均破折荷重 3815N(天然咀嚼力の約 7 倍)と強く、接着強さも高いため、インレー、クラウン、ベニアなど様々な症例の最終補綴物を即日修復できると大きな注目を集めていました。

また新材料『OnX タフ 2』は、粘り強く壊れにくいハイブリッドレジンで、インプラント支持義 歯補綴物、ALL-in-4、ブリッジなどの作成に便利と、多くの来場者の注目を集めていました。

▲ 株式会社 シラネ



また、現在販売中の『PRO2』(左上写真右奥機種)も3Dプリンタとしてはコンパクトですが、さらにコンパクトな『MIDAS(マイダス)』(左上写真:左手で持っている機種)という新型3Dプリンタも薬事認可済みで来春発売予定と大きな注目を集めていました。

MIDAS は、Digital Press Stereolithography (DPS) 技術により、従来のレジン/レジンタンク/プラットホームを1つのカプセルに統合し、簡単クリーンに高硬度レジン材料をプリントすることができる機械で、最大3つのカプセルを同時プリントできます。1つのカプセルで、クラウンなら1個、インレーなら2個、ベニアなら3枚とプリントできるので、1度(10分)でクラウンなら3個、インレー6個、ベニア9枚を簡単にプリントできる注目製品は、ライブデモでも多くの人だかりができるなど注目を浴びていました。

日本デンタルショー直前の9月23日(火/祝)にヨシダが開催した3D NEXT JAPAN では、Sprint Ray 社のプレジデント Erich Kreidler 氏が、『PRO2』/『MIDAS』をそれぞれ、MacBook air / i-phone に例えて紹介をしていましたが、それぞれの魅力があります。



また、3D NEXT JAPANでは、複数台の3Dプリンタ利用経験のある講師が複数名いましたが、各々が「精度が良い、使い勝手が良い」と SprintRay 社3Dプリンタを気に入っていました。特にインプラントをされる先生からは、サージカルガイド/ナイトガード/模型の作成を簡便内製化できるだけでも、採算が良くなることに加え、『OnX タフ2』の登場で様々なインプラント支持義歯補綴物、ALL-in-4、ブリッジなどの作成ができるようなり注目度が高かったようです。SprintRay 社3Dプリンタは、様々な先生の治療をサポートする便利な機械/材料ですが、All-on-4 治療開発で著名なポルトガル MALO CLINIC でも採用されるなど、特にインプラントをされている先生には「マストバイ アイテム」といっても過言でないほど、魅力的な製品です。

▲ 株式会社 シラネ



クルツアーブースで大きな注目を集めたのは、「機能性」がさらに向上したデジタルデンチャー用の3Dプリンター造形用インクです。『ディーマ デジタルデンチャー ベース プレミアム』は、インパクトモディファイヤーを新たに含有し、『ディーマ デンチャーベース』と比較しても「壊れにくい義歯」を実現した新製品。様々な材料との接着性も向上し、常温重合レジンやティッシュコンディショナーとの接着も可能で、修理作業も容易になるなど、床用インクが進化。また、歯牙用インクも『ディーマプリント ティース&テンプ』と、新たにフィラー含有で、暫間被覆冠とプリント人工歯の両方に使用可能な材料が登場し、蛍光性も備えた天然歯のような審美性や、ミリング材料に近い機械的特性も有する材料も登場しました。クラウン等に利用できる材料はまだありませんが、デンチャー系の材料が充実しているクルツアー。

また DLP 方式/光源波長域 385nm の『Cara Print 4.0 Pro』に加え、今回デンタルショーでは、 LCD 方式/光源波長域 405nm の『Cara Print Cube』を新発表。『Cara Print Cube』は『デンチャーベースプレミアム』や『キャストエメラルド』『ソフトスプリント』などをプリント出来ない制限はあり、プリント時間はかかるものの、一度にプリントできる量は多く安価なので、多くの症例があるラボの 2 台目導入などに便利そうな製品です。



クルツアーに「よく売れている材料」を確認したところ、全社では模型、トレー、プロビジョナル、キャスト、デンチャーの順に売れているとのこと。同社 3D プリントユーザーでデンチャー材料利用をしているユーザーはまだ 1 割程度だが、同ユーザーはかなりの使用頻度で利用している方が多いといった話もされていました。ほか、キャスト材を活用して、部分床義歯などを作成しているラボは、生産性を高めて、かなり儲かっていそう(笑)といった話もされていました。また、モリタからは『アキュプリント 4.0』が発売されていますが、使える材料が多少違い、また、サポートする会社も違います。ご自身が使いたい材料や、サポートを受けたい会社の製品を選んで頂ければと思います。

▲ 株式会社 シラネ

その他各社から、様々な3Dプリンタや材料が展示され、多くの方々の注目を集めていました。 コバルトクロムの金属をそのままプリントできる3Dプリンターなども、今回のデンタルショー では新しく展示があるなど、注目を集めていました。



松風 S-WAVE システム: デンチャーを含めた久種プリ

デンチャーを含めた各種プリント材料は勿論、重合時の精度保持に便利な S-WAVE バキュームシーラー、人工歯ベラシア SA など周辺機器材料も充実。歯科技工士資格保有者による松風サポートセンターも魅力。



デンツプライシロナ プライムプリント: プリント→洗浄→重合までの流れを、インクを専用トレイにいれたまま移動で、臭いも気にならず、スムーズに行える。インプラントサージカルガイド、模型、スプリント、テックなどで利用される方が多い。



名南歯科貿易 ASIGA:

豪州発の3DプリンターASIGA は、光源波長域 385nm のDLP 方式プリンターで精度も好評。様々な材料を利 用できるほか、ASIGA ウルトラはタッチレスセンサー で OPEN できるなど便利な製品です。



データ・デザイン DeskFab X1: PBF 方式のデスクトップ金属 3 D プリンタ。日本では コバルトクロムプリントの薬事取得し、今回初展示。 キャスト工程もいらずにパーシャルデンチャー等も作 成できると複数のラボが注目しています。

ミリングマシンと比べると3Dプリンタは、材料利用効率の差(歩留まり)、複雑な形状(アンダーカット、中空)にも対応可能、バーや冷却水のランニングコスト、製作時間・同時生産・大量生産性に優れる一方、精度はミリングマシンが上といった意見が多かったですが、最近の3Dプリンタは精度も上がってきています。また、ロングスパンの症例では、長くなるほど、「面」で加工する3Dプリンタの方が逆に精度も良好になりやすいといった話も聞きます。さらに、使用できる材料の幅も広がりつつある3Dプリンタ。

保険利用範囲が広まってきたミリングマシンは、生産性を格段に高め、日本の保険診療において、まずは第一に導入検討を頂きたいデジタル技工機械ですが、 $+\alpha$ として、3Dプリンタの面白みや将来性にも興味を持って頂けたら幸いです。

*気になる製品等ございましたら、お気軽にシラネ営業マンへお声掛けください。

特集 2 「歯科イノベーションによる新世代の創生」 今からもご覧頂ける日本歯科医学会学術大会



「歯科イノベーションによる新時代の創生」と、日本デンタルショー2025 と同じ副題で、第 25 回日本歯科医学会学術大会は併設会場開催されました。

今回の学術大会は、将棋の羽生善治先生から「決断力を磨く」との開会講演から始まり、様々な 興味深い講演が6講演会場および4会議室を利用した臨床セミナーで、多くの歯科医師や歯科技 工士、歯科衛生士、学生が参加されていました。

羽生善治先生の開会講演は会場で視聴させて頂きましたが、将棋での意思決定における「直感、読み、大局観」、「長考に好手なし」、「運/ツキ」、「モチベーション」、「良いプレッシャーと悪いプレッシャー」、「将棋の歴史」、「省く日本の良さ」、「AI との関わり」など幅広く興味深い講演をお聞きできました。また、タイパ/倍速等で勉強したことはすぐ忘れやすく、五感を使って考えながら勉強したことは残りやすいといったお話もありましたが、WEB オンデマンドも便利ではあるものの、会場の雰囲気や臨場感/空気感/緊張感を含め、五感で感じながら集中して聴くことのできる LIVE での会場講演は、WEB とも違うなと感じましたし、会場 LIVE で聴けて自分の人生にも良い内容だったなと感じるご講演でした。

各会場での講演も、「口腔健康管理は病院経営に貢献する」「超スマート社会の未来:医歯理工連携がもたらす新しいヘルスケアの形」、「長期症例を通して考える歯科界の展望~矯正・インプラント・デジタルは避けて通れない~」「歯・口から子供の未来を考える」「歯科イノベーション最前線」など、題名だけでも興味深い様々な講演が多く開催されていました。

日本歯科医学会学術大会は「身になる受講」のためには、LIVE 講演会場での受講がオススメですが、今回の大会は、10月1日から31日までWEBオンデマンド配信もなされます。日本歯科医師会や、日本歯科技工士会、日本歯科衛生会の会員様や、研修医、歯科医学生は「無料」で、日本歯科医学会学術大会HPからオンデマンド視聴ができますので、知識のブラッシュアップや、今後の方向性を考えていくためにも、興味のある湧く講演のご視聴を強くお薦めいたします。

最後に…

長くなってしまいましたが、お忙しいところ最後までお読み頂き誠にありがとうございます。

各社からの様々な「先進的な新製品」「ニッチだけど面白い新製品」「面白い情報」などが注目 を集めていましたが如何でしたでしょうか?

誌面で気になる製品、情報等がございましたら、お気軽にシラネ営業社員へお尋ねください。

最後に特集記事で紹介させて頂いた4年に1度の日本歯科医学会学術大会は、明日からWEBオンデマンドで1ヶ月間ご覧頂けますが、多くの歯科医療従事者様が無料でご覧いただけるので、「是非とも」ご興味頂ける内容をご視聴頂き、「歯科イノベーションによる新時代の創生」を感じていただきたいなと考えております。

第 25 回 日本歯科医学会学術大会 (URL と QR コード) https://site 2.convention.co.jp/ 2 5 jads/



私共、歯科ディーラーにとって第一の努めは、歯科医療従事者の皆様へ『よい情報、よい製品』をいち早く正確にお届けし、『歯科医療従事者の皆様へのお役立ち』をすることだと考えております。そして、歯科医療従事者の皆様へのお役立ちを通じて、皆様の笑顔や健康に少しでも寄与できたら良いなと考えております。

『人々の笑顔、健康に寄与することを目指して!』

今後も歯科医療従事者の皆様へのお役立ちを第一に、様々な情報発信に努めて参りますので、引き続きご愛顧のほど、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

以 上

(取材・編集)株式会社シラネ 代表取締役社長 榊原利一郎